



新入学説明会

1 期 日 令和6年2月14日(水) 14:30~15:30

2 会 場 札幌市立真駒内曙中学校 体育館

3 次 第

(1) 開会の言葉

(2) 学校長挨拶

(3) 真駒内曙中学校の教育についての説明

① 真駒内曙中学校の概要

② 中学校の学習について

③ 中学校の生活について

④ 部活動について

⑤ 学校徴収金について

⑥ 入学受付及び入学式について

⑦ その他

(4) 質問

(5) 閉会の言葉



1 真駒内曙中学校の概要



(1) 校訓(教育理念)

- ・自立: 自律し、自分の意志で責任をもった行動をする。
- ・共生: 友人、家族、地域と共に生きる。
- ・創造: 未来に向かって創造的に考え、主体的に自己の未来を拓く。

(2) 教育目標

『個を生かす教育の実現』

1. たくましい身体と強い意志をもつ生徒の育成
2. 心の豊かな礼儀正しい生徒の育成
3. 自分の能力に自信をもって、しっかり勉強する生徒の育成

(3) 本校のあゆみ

本校の原形は、1972年に開催された第11回冬季オリンピック札幌大会の大会運営本部として建設されました。大会終了後に校舎として改築され、その年の7月25日に市内48番目の中学校として開校しました。以後3度の増築を経て、1982年12月15日に現在の全部の校舎が完成しています。本年度、開校51年を迎えました。

本校は、保護者・地域とともに、明るくさわやかで活力にあふれる生徒、基礎・基本を大切に、自ら意欲的に学ぶ生徒の育成に取り組んでいます。また、地域に愛され生徒の夢を実現できる学校づくりを進めています。

PTA活動では、学校行事等への協力をはじめ、中学校で市内唯一の地域開放図書館の運営等独自の活動も行われています。

(4) 生徒数と学級〈令和5年度〉

	1学年	2学年	3学年	特支	計
生徒数	75人	81人	94人	12人	262人
学級数	3学級	2学級	3学級	2学級	10学級



(5) 教科等時数

第1学年	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技・家	英語	道徳	学活	選択	総合	計
A期(17週)	4	3	4	3	1	1	3	2	4	1	1	0	2	29
B期(18週)	4	3	4	3	1.5	1.5	3	2	4	1	1	0	1	29



(6) 日 課

真駒内曙中学校では1日の生活時間を次のように設定しています。

《6時間授業の日》

登 校	8:15	～	8:30
朝の読書	8:30	～	8:40
学級会活動	8:40	～	8:45
第1校時	8:55	～	9:45
第2校時	9:55	～	10:45
第3校時	10:55	～	11:45
第4校時	11:55	～	12:45
給食準備	12:45	～	13:00
昼 食	13:00	～	13:20
昼休み	13:20	～	13:40
第5校時	13:45	～	14:35
第6校時	14:45	～	15:35
学級会活動	15:40	～	15:45
清 掃	15:45	～	16:00

《5時間授業の日》

登 校	8:15	～	8:30
朝の読書	8:30	～	8:40
学級会活動	8:40	～	8:45
第1校時	8:55	～	9:45
第2校時	9:55	～	10:45
第3校時	10:55	～	11:45
第4校時	11:55	～	12:45
給食準備	12:45	～	13:00
昼 食	13:00	～	13:20
昼休み	13:20	～	13:40
第5校時	13:45	～	14:35
学級会活動	14:40	～	14:45
清 掃	14:45	～	15:00

※ 給食時間の開始が小学校よりも遅くなっています。家庭でしっかりと朝食をとってから登校するよう御協力をお願いします。

(7) 令和6年度 行事予定（現在の予定ですので今後変更になる可能性があります。）

4月 始業式、入学式、学級写真撮影、学年・学級PTA、部活動設立集会、身体測定

5月 3年修学旅行 2年宿泊学習、1年校外学習、学校説明会

6月 生徒総会、第1回定期テスト(国数社理英)、校内体育大会

7月 開校記念日(7/1) 期末懇談 1学期終業式(7/25)

8月 2学期始業式(8/26)、第2回定期テスト(技家・保体)

9月 立会演説会、曙文化祭

10月 学年合唱発表会、防災教室、学年学級PTA、進路説明会

11月 第3回定期テスト(国数社理英)、道徳講演会、総合学習の日

12月 期末懇談、2学期終業式(12/25)

1月 3学期始業式(1/15)、3年第4回定期テスト(国数社理英技保)、1、2年スケート学習

2月 オリンピック講演会、1・2年第4回定期テスト(国数社理英技保)

3月 卒業式(3/14)、修了式・離任式(3/25)

2 中学校の学習

(1) 教科担任制

中学校では、小学校と違い、教科ごとに授業を教える教師が変わります。学級担任は、主に朝学活や帰り学活、自分の担当教科、学級活動の時間を受け持ちます。道徳や総合的な学習の時間は、授業毎に教師が変わる場合もあります。多くの教師から多様で専門的なことを学ぶことは、成長期にあるお子様にとってはとても大切なことだと考えています。

そして、今年度は英語の授業において複数の教員がティームティーチング(TT)を行い、きめ細やかな指導に努めています。

(2) 授業のポイント

- ① 自分でしっかり考える。自分の意見を発信する。人の話をよく聞く。
- ② ノートやプリントへの記入をていねいに行う。
- ③ 授業のすすめ方に慣れる。
- ④ 提出物は、期日を守り、必ず提出する。
- ⑤ 授業道具の忘れ物をしないように、自分で時間割や教科連絡を確認する。
- ⑥ 学習評価は結果だけでなく、学ぶ過程も重視されます。他者との比較ではなく、学習目標に、どこまで到達したかが問われます。

(3) 家庭での学習

1年生の目標は学習習慣をつけること。短い時間でも、毎日計画的に学習に取り組む習慣を1年生のうちに身に付けているかどうか、2年後の進路を考える時期に大きな影響を与えます。苦手な科目ほど時間がかかるので早い段階での取組が大切です。

- ① 課題・宿題はその日のうちにやる習慣をつけましょう。
- ② その日の学習内容を整理する習慣をつけましょう。
- ③ 翌日の学習内容を下調べする習慣をつけましょう。
- ④ 家庭で①～③をする時間をしっかりとらずに塾等に依存することの無いようにしましょう。
- ⑤ テレビ・スマホなどを見ながらするような「ながら」勉強はやめましょう。

(4) 学習道具

① 教科書

教科書は無償配布です。入学式当日にお渡しいたします。

- ② 補助教材各教科のワークブック、体育実技教科書などの補助教材は、内容、価格等から必要なものを選定しており、入学後に購入していただきます。(4月10日販売予定)

③ ノート

ノートはB5の大学ノートが一般的ですが、オリエンテーションで指示される教科もあるので、オリエンテーション後に用意していただいてもかまいません。

※ 教科書や補助教材等を教室等に置いていけるよう棚を設置してあります。教科書等には必ず記名し、棚は自己管理で使用してください。

(5) 各教科の特徴

① 国語

すべての学習の基礎となります。よく文章を読み、内容をとらえ、ことばや文章で表現できることが国語の大切な学習です。また、書写の時間もあります。書写道具は、今まで使っていたもので間に合いますが、筆が書ける状態かどうか、よく確認してください。

② 社会

1年生は「地理的分野」「歴史的分野」の学習を行います。多角的な考察や表現が求められます。テスト結果だけでなく、授業時の学習活動、レポート作成が重要になります。

③ 数学

数学は「考え方を学ぶ」教科です。1年生では、数、式、図形など小学校の算数を基礎にしながら学習を深めていきます。コンパスや分度器は、現在使用のもので十分です。

④ 理科

地球・生命・物質・エネルギーの4分野にわかれた内容になっています。科学的な見方や考え方を重視して、自然の観察・実験などを行います。

⑤ 音楽

歌唱、鑑賞、創作活動、器楽(箏・リコーダー)の学習を通して様々な音楽の分野を学習していきます。小学校で使用していたソプラノリコーダーを中学校でも使用します。

⑥ 美術

造形的な創作活動を通して学習する教科です。絵画・彫刻などとデザイン・工芸などの2つの分野を表現と鑑賞の両領域で学習していきます。

デザインセット(2,000 円)の販売を5月下旬に予定しております。

⑦ 保健体育

体育分野と保健分野にわかれます。体育分野の学習は実技が中心になります。実技は、陸上競技、球技、器械運動、ダンス、柔道、冬季スポーツ等を行います。

実技では指定ジャージ、Tシャツ、ハーフパンツを着用しますので、事前に採寸してください。

※柔道着は男女ともに購入となります。(後日プリント配付)

※冬季スポーツはスケートを予定しています。(後日プリント配付)

⑧ 技術・家庭

日常生活との関連が深い教科です。ものづくりやPC、家庭生活に関わる内容などを学習します。実習費は、学校徴収金で集めます。

⑨ 英語

世界の共通語として学ぶ英語です。授業では、教科書とノートとワークブックを使用します。ノートは 13 段の幅の広い4線ノートを準備してもらいます。ワークブックは全員で共通のものを使用します。英和や和英辞典は、学校で販売を行いますが、御家庭にあるものを使ってかまいません。(ALTの先生が2週間に1～2回授業に来てくれます。)

⑩ 道徳

教科書などの教材をもとに、話し合いや意見交流を中心に授業を進めます。また講演会など、外部講師による授業もあります。他の教科とは異なり、評価は年度末に文章で行われます。

(6) 新学習指導要領について

令和3年度から中学校でも新学習指導要領に基づいた学習が始まりました。具体的には

- ① 各教科の評価・評定が「知識・技能」・「思考・判断・表現」・「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に基づく評価・評定を実施
 - ② 新学習指導要領に基づいた新教科書の使用
 - ③ ICT機器を用いた学習の増加
- 等が挙げられます。

3 中学校の生活

真駒内曙中学校では、生徒一人一人が明るく楽しい学校生活を送れるよう、次のことを重点にしています。

- 基本的な生活習慣を身につけさせる。
- 生徒一人ひとりの個性の伸長と能力の開発に努める。
- 集団生活を通して意欲的・創造的な学習態度と自主的・自立的な生活態度を育てる。

(1) 標準服

学校生活の多くの場面で着用します。

- ① 令和5年度より新デザインになりました。上着は紺のブレザーで、スラックス(ミニチェック柄)、スカート(車ひだスカート、チェック柄)からの選択制です。
- ② ブレザーの中は、白ワイシャツにネクタイかリボンのいずれかを着用します。
- ③ 夏の服装は、ブレザーを脱ぎます。名札をワイシャツ、ニットベストにクリップまたは安全ピンで左胸につけます。ポロシャツ(白・紺)の場合も同様です。

- (2) 頭髪
中学生らしい端正なものにし、染色・脱色等は禁止しています。
- (3) 名札
左胸に安全ピンかクリップでつけます。
- (4) 上靴・運動靴
上靴は白色の紐付き運動靴としています。
外靴は、高価なものは避け、サンダル等は禁止です。保健体育の授業時は運動靴とします。
冬季は防寒靴を認めていますが、靴箱に入らない長さのものや特殊な靴は認めていません。
- (5) コート・ジャンパー類
華美なものはさけてください。
- (6) カバン
学習道具の持ち運びにふさわしく、両肩背負い式(リュックサックタイプ等)の丈夫なものを推奨しています。
- (7) ソックス・ストッキング
ソックスの色は、華美すぎない色で、無地を基本としますが、ワンポイントは認めています。標準服着用時はくるぶしより長いものにしてください。
ストッキングの色は、黒・灰・はだ色系としています。
- (8) 不要物について
学習に必要なもののみを持ち込みにしてください。携帯電話等も持ち込みを禁じています。事情がある場合のみ保護者からの相談をお受けします。
- (9) 給食について
給食時には、ランチマット、エプロン、三角巾、マスクを各自が用意します。
※エプロンは制服の上から着用します。サイズの御確認をお願いします。

4 部活動について

- (1) 部活動のねらい
- ① 生徒活動のひとつとして、趣味や目的を共にする仲間が集まり、技術の向上を図ります。
 - ② 活動を通して、望ましい人間関係のあり方を求め、友情の深化を図ります。
- (2) 今年度開設部活動
- 【体育系男女】・陸上競技部 ・野球部 ・卓球部
・サッカー部(単独で公式戦に出場できない人数の場合は設立しません。)
- 【体育系男子】・男子バスケットボール部
- 【体育系女子】・女子バレーボール部
- 【文化系男女】・合唱部 ・美術部 ・社会科研究部(同好会/兼部可)
- 【中体連個人参加種目】・バドミントン ・水泳 ・スケート ・アルペンスキー ・剣道
- (3) 部活動設立の条件
- ① 指導を担当する教師がいること。
 - ② 部の結成を希望する生徒が10名以上いること。

(4) 入部までの流れ、退部について(今年度の流れ)

- ① 入学後、各部の体験入部があります。
- ② 4月下旬に部活動設立集会を行い、本格的に活動が始まります。
- ③ 部活動に入部する際の活動費は、年額 6,000 円になります。
※ 中体連個人参加種目、同好会参加生徒からは徴収いたしません。
- ④ 入部・退部の際には、必ず保護者、学級担任、部活動指導者の承認が必要になります。



(5) 1年間にかかる主な費用(今年度の例)

■サッカー部(¥35,500)

ユニフォーム	¥17,000
シューズ・レガース等	¥15,000
協会登録費	¥1,550
審判講習会費	¥1,500

■陸上競技部(¥40,000)

ユニフォーム	¥13,000
スパイク・シューズ等	¥10,000
大会参加費(年間・最大)	¥10,000
チーム T シャツ	¥7,000

■女子バレーボール部(¥17,770)

シューズ	¥6,000
サポーター	¥2,600
ソックス	¥1,000
試合用ハーフパンツ	¥2,600
練習用Tシャツ	¥1,700
ジュニアキャンプ参加料	¥3,300
協会登録費	¥500

※ソックスはいくつか必要になります。

■合唱部

楽譜保管用ファイル・ローファー
・白ハイソックス・手鏡

※ 講習会、演奏会、コンクール等参加に伴い
交通費と参加費等の実費がかかります。

■野球部(¥40,000)

ユニフォーム(公式戦用・練習用)	¥20,000
グローブ・スパイク等	¥15,000
帽子・ソックス・ベルト等	¥5,000

■卓球部(¥23,800)

シューズ・ユニフォーム代	¥15,000
ラケット	¥8,000
連盟登録費	¥800

■男子バスケットボール部(¥26,500)

個人登録料	¥1,500
試合用ハーフパンツ	¥11,400
練習用Tシャツ・パンツ(希望者)	¥3,600
シューズ	¥10,000

■美術部

※ 見学会等の実費(交通費、入館料等)がかかります。

■社会科研究部

同好会なので年間部費は徴収しません

※ 見学会の実費(交通費、入館料等)がかかります。

その他、年間を通して試合や発表会場へ
移動するための交通費がかかります。

(6) 部活動活動基準

- ① 少なくとも月に1回は、学校として平日にすべての部活動の休養日を設定する。
 - ② 毎週、土曜日または日曜日のいずれかを休養日とする。
 - ③ 少なくとも週に1日は、平日に休養日を設定する。
 - ④ 通常の練習時間は、平日2時間程度とする。
 - ⑤ 土日、祝日、長期休業中の練習時間は、3時間程度とする。
 - ⑥ 練習試合は、半日で終了するよう設定する。
- ※ 大会直前等については、生徒の負担の度合い等を考慮した上で、
この基準によらず行う場合があります。



5 学校徴収金について

本校では、学習に必要な諸経費を年9回に分割して納入していただいております。月々の納入金は4月下旬に決定しますので、改めて詳細をプリントでお知らせいたします。下の表は、現在の1年生のものです。

なお、24年度から分割回数を年9回から年3回程度に変更する予定です。

項 目	年間金額	備 考
P T A会費	2,000	P T A活動費
P T A共済	600	P T A共済制度（保護者・生徒）
生徒会費	1,500	生徒会運営費
生徒活動振興基金	2,000	体育的・文化的諸活動への補助等
保健費	460	スポーツ振興センター
学校諸費	9,211	学級・学年活動費等、教科実習材料費、生徒証明書・名札等
合計	15,771	第一子

6 入学受付について

(1) 日 時 4月1日(月)13時00分～14時00分

※12時45分～13時00分までに登校してください。

※私服(普段着)で登校してください。

(2) 場 所 本校体育館(1階)

(3) 持ち物

☐入学通知書(札幌市教育委員会発行のはがき) ☐上靴 ☐筆記用具

※自宅の電話番号か保護者の方の携帯番号を余白にお書きください。

☐学校徴収金の納入についての同意書 ☐カバン(プリント類が入るもの)

(4) 配布物(予定)

☐入学式案内 ☐補助教材案内 ☐家庭と環境しらべ ☐健康調査 ☐健康カード

(5) その他

・保護者の方が同伴する必要はありません。

・西側玄関(アイスアリーナ側)を御利用ください。

・当日、お子様が都合で来られないときや他の中学校へ入学される場合は、あらかじめ必ず御連絡ください。(連絡先 真駒内曙中学校 Tel.582-1642 担当 教頭)

<食物アレルギーについて>

・札幌市の「アレルギー対応の手引き」に則り、卵・乳製品・種実など一部の除去食・代替食を行っております。この対応を希望される場合には医師の診断による「学校生活管理指導表」が必要となります。既に小学校で除去食・代替食を行っている場合には3月中に病院を受診され、小学校から返却される学校生活管理表に「症状の変更の有無」「受診医療機関名」「受診年月日」等の記載を受けて、入学式当日までに御提出ください。また、アレルギーについての確認のために、担当者(栄養教諭)が電話等で連絡する場合がありますので、よろしくお願いいたします。

7 入学式について

(1) 日 時 4月9日(火)10時00分～10時45分

※生徒は9時00分までに本校標準服で登校してください。

※保護者への式場案内は9時15分～45分を予定しております。

※新入生入場は、9時55分を予定しております。

(2) 場 所 真駒内曙中学校体育館(1階)

(3) 持ち物

☐教科書を入れるカバン(15冊程度) ☐筆記用具 ☐上靴



真駒内曙中学校



※ ホームページで各お便りやニュース等を発信しています。
ぜひ、御覧ください。

※ 児童生徒や保護者へ連絡する必要がある場合は、令和6年度より「すぐーる」で連絡を行います。
趣旨を御理解いただき、登録に御協力ください。登録方法については、入学後、お知らせいたします。

※ 転送電話(平日 夜7時から朝7時30分 土日祝日)が設定されています。
(教育委員会のメッセージが流れます。)

札幌市立真駒内曙中学校

〒005-0018

札幌市南区真駒内曙町2丁目1-2

TEL 582-1642

FAX 582-9509

URL <http://www.makomanaiakebono-j.sapporo-c.ed.jp/>